

見て、知って、誰かに話したくなるコミュニティ情報紙



FUTABANOVA

ふたばのわ

Vol.119
2023.9.15



町公式YouTubeチャンネル

特集 P.2~5

**双葉の風情が溢れる各地の盆踊り(夢ふたば人・県南双樹会)
交流から生まれる新たな学び 京丹波町・双葉町子ども交流事業
双葉郡中高生交流会 ~FUTABA 1DAY SUMMER SCHOOL~**

みんなのわ P.6~7

双葉郡小学校絆づくり交流会 / 写真を楽しもう プロの指導による写真教室 /
前沢の女宝財踊体験会 / 老人クラブ連合会ニュースポーツ大会 /
ドラマ「姪のメイ」のお知らせ

お知らせ / 今月の1枚 / 町内の放射線モニタリング情報 P.8

今月の表紙

今月の表紙は、双葉町の上空から撮影した1枚です。一部地域の避難指示解除から1年が経ち、町民の帰還やインフラ等の整備が進んでおり、徐々に双葉町に活気が戻りつつあります。町公式YouTubeチャンネルにて毎月町内のドローン映像を配信しておりますのでぜひご覧ください。

発行：双葉町秘書広報課 0240-33-0125
企画・編集：双葉町復興支援員

双葉の風情が溢れる 各地の盆踊り



夢ふたば人盆踊り

8月11日、いわき市の復興公営住宅勿来酒井団地にて、町民有志団体「夢ふたば人」主催の盆踊りが開催されました。新型コロナウイルスの影響で盆踊りの中止が続いていましたが、この夏4年ぶりに開催されるということもあり、避難している町民や地域住民など多くの来場者が訪れました。

開会式では夢ふたば人会長中谷祥久さんが「雨の心配もありますが、皆さんで盛り上げていきましょう。屋台も出ていますので楽しんでいってもうらえれば幸いです」とあいさつ。盆踊りが始まり各行政区の芸能保存会が太鼓や笛で力強く演奏すると、浴衣や法被に身を包んだ来場者が続々と樽を囲み踊り始めました。

参加者の多くが最初は見よう見まねで踊っていましたが、だんだんと慣れていき、小さい子どもから大人まで全員がとても楽しそうに生き生きとした表情で踊りの輪を広げていました。心配されていた雨も降ることなく、最後まで相馬盆唄が夏の夜に響き渡り、会場にはたくさん笑顔が溢れていました。





県南双樹会夏祭り盆踊り大会

8月19日、白河市の鹿島ガーデンヴィラにて、双葉町県南双樹会夏祭り盆踊り大会が開催されました。初めに東日本大震災で亡くなられた方々の御冥福を祈り1分間の黙祷をささげた後、県南双樹会の館林孝男会長からあいさつがあり盆踊りがスタート。相馬盆唄が流れ始めると、色とりどりの浴衣を身にまとった参加者が会場中央に集まり、大きな輪を作り盆踊りを楽しみました。盆踊りが終わると松本正恭さん親子のマジックショーや、毎年恒例のお楽しみ抽選会が行われ、マジックの披露に拍手や歓声を送る方や、景品が当たり喜んでいる方の姿が見られるなど、とても賑やかな空間になっていました。

最後はもう一度輪になりふたば音頭に合わせて踊り、会は終了。集合写真撮影後にそれぞれ浴衣の写真を撮り合い「帯の色素敵だね」「またこの浴衣着て踊りたいよね」「楽しかったからまた絶対参加しようね」など笑顔で会話をしている様子もうかがえ、参加者全員が充実した1日を過ごせたようでした。



交流から生まれる新たな学び 京丹波町・双葉町子ども交流事業

7月29日から31日の3日間、「京丹波町・双葉町子ども交流事業」が行われ、双葉町の友好町である京都府京丹波町から訪問団として中高生・教員など14人が双葉町を訪れました。

この交流事業は、京丹波町と双葉町の子どもたちが互いの文化を知り、交流を深めることを目的に開催しました。

初日は双葉中学校や東日本大震災・原子力災害伝承館など双葉町内の施設を見学しました。2日目は国の重要無形民俗文化財に指定されている「相馬野馬追」を観覧しました。最終日はいわき市の双葉町立学校校舎を訪れ、双葉中学校の生徒と交流しました。

京丹波町の子どもたちは、この交流事業を通じてどんなことを学び、何を感じたのでしょうか。3日間の体験の様子と、子どもたちのインタビューを紹介します。



双葉中学校の生徒とバドミントンで交流



震災当時の様子が残る双葉中学校を見学



交流を深めたみんなで記念撮影！



相馬野馬追を観覧

双葉町を訪れて ～京丹波町 学生インタビュー～



吉岡 詩織さん
中学2年生 (13歳)

双葉町を訪れた感想

電車で福島に向かう際、京丹波町に景色が似ているなと思っていましたが、双葉町に近づくにつれ家が無かったり人が少なかったり少し怖く感じました。

震災当時は小さかったので、どんなことが起きていたか覚えていませんし、京丹波町は被害が大きくなかったため、双葉町の人たちはどんな思いだったのかも気になりました。

印象に残ったことは

東日本大震災・原子力災害伝承館で見た、原発爆発の瞬間や津波の映像です。

双葉中学校を見学した際に見た、生徒たちのメッセージが書かれた黒板も印象に残りました。自分たちが同じ立場で経験していたらどういう気持ちになっただろうと考えました。

今回学んだことを

どう活かしたいですか

福島県、そして双葉町のことを知れたので、京丹波町に戻ったら今回学んだことをしっかりと伝えたいと思います。そして私が伝えたことをきっかけに福島県や双葉町について考えてほしいと思います。



山内 元さん
高校2年生 (17歳)

双葉町を訪れた感想

これまで西日本から出たことがなく、今回初めて東北に来ました。最初は思ったよりも被災した様子が少なく復興は進んでいるんだなと思いました。

双葉町に近づくにつれ、倒壊した建物が見えたりして震災の傷跡を感じました。

今までは人ごとのように感じていましたが、実際に現地を見ることで自分のこととして捉えることができました。

印象に残ったことは

双葉中学校の教室を見た際に、掲示物や黒板が当時のまま残っていたことが衝撃でした。また、卒業式の後、急に避難をすることになったと聞いて、自分だったら何も分からずとても不安になったのだろうなと思いました。

今回学んだことを

どう活かしたいですか

私の周りには、東日本大震災の記憶がだんだん薄くなっている人が多いと思います。

部活の後輩や同学年の人に双葉町で起きたことや現在の様子を伝え、震災は人ごとではなく、いつ自分の身に起こるか分からないということを知ってほしいです。

双葉郡中高生交流会 ~FUTABA 1DAY SUMMER SCHOOL~

8月3日、広野町のふたば未来学園中学校・高等学校を会場に、今年で8回目となる双葉郡中高生交流会が行われ、双葉中学校からは9人の生徒が参加しました。2020年から2022年は、コロナ禍によりリモートでの開催を余儀なくされましたが、今年は4年ぶりに対面での開催。当日は社会学者の古市憲寿さん・お笑いタレントの小藪千豊さん・精神科医の和田秀樹さん・パティシエの鎧塚俊彦さん・日向坂46の斉藤京子さん・テレビプロデューサーの佐久間宣行さん・音楽家の小室哲哉さんといった有名な講師7人を迎え、6グループに分かれてのワークショップを行いました。お菓子作りや曲作り、ラジオブースを体験をするといった、多種多様なワークショップを通じて、日々の学校生活では得られない経験を経ることができたようです。どの教室を回っても、生徒たちの楽しそうな表情が印象に残るイベントでした。



小藪千豊さんの講義を聞いている様子



和田秀樹さんの講義を聞いている様子



小室哲哉さんと歌詞、曲作りをしている様子

講義を受けた感想を教えてください！
 頑張らなくてもいいという講義内容で、新しい価値観に気づくことができました。講義の中で、「頑張らないために何を頑張るか」という話があり、今年受験なので、得意な教科はたくさん勉強して、苦手な教科もそれなりに勉強して、休める時に休んで受験に臨みたいと思います。午後はグループワークで他学校の生徒と絵日記を作って、みんな仲良く意見を出して作ることができて楽しかったです。



草野 綾介さん

*古市憲寿さんの授業に参加。

講義を受けた感想を教えてください！
 最初は緊張して誰とも話せなかったけど、お菓子作りを通して他の学校の人と仲良くなれて良かったです。家でホットケーキをよく作っているのですが、基本に沿って作ることが大事と聞いたので、これからもっと美味しく作れるようになればいいなと思いました。また作ったことないお菓子にも今後挑戦していきたいと思っています！



高橋 梨奈さん

*鎧塚俊彦さんの授業に参加。



みんなのわ

みんなのわでは、各地で行われたコミュニティ活動やイベントを紹介します。
掲載希望の行事や活動がありましたら、お気軽に復興支援員までお問い合わせください。

7月31日 (mon)

双葉郡小学校絆づくり交流会

広野町のふたば未来学園中学校・高等学校にて開催した、双葉郡8町村の小学生による町村の垣根を越えた仲間づくりを目的としたこの交流会には200人以上の小学生が参加。双葉町からは双葉南・北小学校の2年生から6年生、計15人の児童が参加し、フラフープくぐりや謎解き、ワードウルフなどのゲームを行い

ました。初めは他校の児童に対し緊張している様子でしたが、一緒に体を動かし、様々なゲームを行ったことで仲良くなり、交流会が終わる頃には参加した児童全員から笑顔が溢れ、夏休みの思い出に残る楽しい一日になったようです。



8月10日 (thu)

写真を楽しもう プロの指導による写真教室

双葉町の駅西住宅集会所で駅西住宅まちカフェ主催、キヤノンマーケティングジャパン協力のもと、いわき市を拠点に活動をしているプロカメラマンの熊田誠さんを講師に招き、写真教室が行われました。講習会には15人の方が参加され、実際に一眼レフカメラを使いながら撮影方法やカメラで撮る楽しさを学びました。

始めは慣れないカメラ操作にとまどう方も多くいましたが、熊田さんにコツを教わりながら撮影を行い、風景や人物を撮影していく中で楽しさを感じてきたようで、思い思いにシャッターを切る姿が見られました。お互いに撮影した写真を見合っって褒め合う姿も見られ、参加者全員が笑顔になり充実した時間を過ごせたようです。



今月の情報掲示板はお休みします。

8月20日 (sun)

前沢の女宝財踊体験会

双葉町駅西住宅集会所前にて前沢の女宝財踊体験会が行われ、町民や町関係者50人が参加しました。本イベントの主催者はふたば未来学園高校3年の能勢さん。双葉町で生まれたことがきっかけで、高校2年生から双葉町について研究しており、その中で双葉町民の交流を活性化させたいと思ったことから本イベントを開催。初めに前沢の女宝財踊保存会の方々が、踊り

の説明・実演を行った後、参加者を交え練習し、最後に保存会と参加者が一体となって前沢の女宝財踊を踊りました。前沢の女宝財踊を通じて、楽しそうに交流する参加者の様子を見て、能勢さんは「イベントを開催することができ、町民の方たちが笑顔で話しているのを見ることができて良かったです」と話されました。



8月29日 (tue)

老人クラブ連合会ニュースポーツ大会

双葉町産業交流センターにてニュースポーツ大会が行われ、17人の町民の方々が参加しました。今回行った競技は、スカットボールとクロリティー。どちらも個人競技ということもあり、皆さん1人1人が優勝を目指し競技に真剣に取り組むつつも、参加者同士で「惜しいね」「すごい!」と声をかけ合い、和気あいあいと楽しむ笑顔や、思うようにいかず悔しがる顔

など、この大会に本気で取り組んでいる様子が皆さんの表情からうかがえました。

大会の最後には表彰式が行われ、榎内藤吉さんが1位に輝き会場から盛大な拍手が送られました。様々な競技で体をたくさん動かし、充実した時間を過ごすことができた大会となりました。



スカットボール



クロリティー



©「姪のメイ」制作委員会

ドラマ「姪のメイ」が双葉町内でも撮影されました。

東京在住の小津(本郷奏多)とその姪っ子のメイ(大沢一菜)の福島移住をテーマにした、ひと夏のヒューマンコメディードラマ「姪のメイ」の撮影が双葉町でも行われました。撮影やロケ隊受け入れには双葉町役場の他、町内企業様にもご協力いただきました。同ドラマは、テレビ東京で9月7日(木)から放送開始しており10月7日(土)から福島テレビでも放送スタートします。ぜひご覧ください。

【問い合わせ先】 復興推進課 TEL.0240-33-0127



お知らせ

「ふくしまふるさとCM大賞2023」の投票が始まりました

双葉町では毎年 KFB福島放送主催の「ふくしまふるさとCM大賞」に作品を応募しています。

今年は、「当たり前を当たり前と感じられる幸せ」をテーマに選びました。皆さまからの投票による審査と審査会を経て大賞等が決定します。双葉町のCM作品をご覧ください、投票をお願いします。



作成者の思い

「震災前の生活に戻りつつある双葉町の思いを作品に込め、すべて町内で撮影を行いました。」

【投票方法】

番組ホームページまたはKFBアプリから

【投票期間】

9月24日(日)まで

【問い合わせ先】

秘書広報課 TEL.0240-33-0125



番組ホームページ



今月の一枚

来年は一緒に！



7月29日から3日間にわたって開催された相馬野馬追に、双葉町の騎馬武者として参加された中川準さんと応援に駆けつけた息子さんとのツーショットです。

来年は「一緒に参加したい」と陣羽織を着て野馬追の様子に目を輝かせながら一生懸命応援していた息子さん。お父さんから伝統を受け継いで成長する姿が楽しみです。

町内の放射線モニタリング情報

(単位: $\mu\text{Sv/h}$)

地区	地点	平成24年 4月1日	令和5年 8月24日	地区	地点	平成24年 4月1日	令和5年 8月24日
新山	新山公衆トイレ脇公営駐車場	—	0.14	長塚	双葉町体育館	6.25	0.40
新山	新山公民館	—	0.14	長塚	長塚二公民館	3.26	調整中
新山	双葉町歴史民俗資料館	—	0.16	長塚	双葉町青年婦人会館	—	1.17
新山	双葉南小学校	—	0.18	長塚	町西住宅	—	0.18
新山	双葉中学校	—	0.19	長塚	JAふたば北部営農センター	—	0.97
新山	県立双葉高等学校	—	0.19	長塚	双葉北小学校	—	0.37
新山	中央公園	—	0.19	長塚	ふたば幼稚園	—	1.02
新山	高万迫	—	0.74	長塚	双葉駅北側駐車場	—	0.26
下条	双葉総合公園	2.60	0.55	長塚	双葉町児童館	—	0.16
下条	双葉町役場	—	0.19	羽鳥	上羽鳥	1.89	0.28
郡山	郡山公民館	1.48	0.26	羽鳥	羽鳥公民館	1.73	0.35
細谷	双葉町仮設処理第一施設北側	—	0.32	寺松	寺松公民館	3.46	0.72
細谷	消防屯所前	—	0.59	渋川	渋川公民館	1.48	0.31
細谷	細谷公民館	—	0.28	鴻草	北部コミュニティーセンター	4.30	0.54
三字	三字公民館	2.53	0.15	中田	中田公民館	0.77	調整中
山田	山田農村広場	24.47	2.99	両竹	両竹公民館	0.54	0.07
石熊	石熊公民館	12.10	1.47	浜野	双葉町産業交流センター	—	0.04

※「細谷地区 消防屯所前」の測定日は8月23日です。

全国及び福島県の空間線量測定結果については福島県放射能測定マップでご覧になれます。▶<http://fukushima-radioactivity.jp/pc>